

指定管理者総合評価シート

1 施設の概要

施設名	豊岡市立地域交流センター「コウノトリ本舗」	所在地	豊岡市祥雲寺14番地の2
設置目的	コウノトリをシンボルとして行う経済活動と地域づくりの両立を図る。	設置年月日	
		2007年3月22日	
選考方法	非公募	豊岡市公共施設再編計画における施設の方 向性第2期計画期間（2026年度～2035年度）	
			継続

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	コウノトリ羽ばたく会株式会社	指定期間	2022年4月1日から2027年3月31日	
指定管理業務の内容	(1)豊岡市の文化、風土に培われた物産の販売に関する こと (2)豊岡市の観光情報の提供に関すること (3)市民と来訪者との交流活動に関すること (4)前3号に掲げるもののほか、設置目的を達成するた めに必要な事業		指定管理 料（千円）	なし

3 総合評価

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

（上記の判断理由や具体的内容）

コロナ禍の影響により、コウノトリの郷公園への来園者が著しく減少(年間約20万人から約6万人へ)し、その後も回復の兆しが見えないことから、運営体制の抜本的な見直しを図るため、2024年3月より一時休業となった。営業再開に向けては、店舗の改装、販売商品の選定や固定費の見直しを行うなど経営改善に向けた体制構築が行われ、2025年6月に営業再開へと至った。再開後は、店舗内の雰囲気も明るくなったと来館者からも好評を得ている。今後も引き続き、経営状況の安定化と適切な運営体制の強化に努めるだけでなく、「コウノトリ街道」の構想等の誘客増への取組み、販売商品の開発やSNS等を用いた効果的な情報発信の展開も考えられており、さらなる利用者増加とサービス向上に向けた取組みが期待される。	
---	--

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

(ア)2025年6月の営業再開以降、運営体制の見直しや一部業務の委託により経費削減が図られており、一定の成果を収めている。しかし、コウノトリの郷公園全体の来園者数がコロナ前の水準まで回復していない現状において、持続可能な施設運営を維持するためには、さらなる認知度向上と、効果的な集客対策が不可欠である。	
(イ)引き続き、SNSを活用した積極的な情報発信をはじめ、周辺地域や広域的な観光連携、新規利用者層の取り込みとリピーターの確保に努め、より一層経営の安定化を図ることが課題である。	

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	指定管理者制度による運用の見直しを検討する。若しくは検討中である。

（上記の判断理由や具体的内容）

指定管理者である「コウノトリ羽ばたく会株式会社」は、地域交流センターの設置に際し、「コウノトリをシンボルとして行う経済活動と地域づくりの両立を図る」を目的に、市内事業者の出資により設立された会社であり、施設開設当初から管理運営に携わっている。施設の特性や利用者ニーズを的確に把握するとともに、これまで培った運営ノウハウを活かした安定的な管理運営が期待できる。また、地域関係団体との連携や利用者サービスの維持・向上にも継続的に取り組んでいることから、引き続き指定管理者制度のもとで施設運営を行うことが望ましい。	
--	--

(4) 指定管理者制度評価委員会の意見

指定管理者制度導入の効果が認められるため、引き続き同制度による管理運営が適当であると認める。選定方法については非公募とし、指定期間は5年とする。	
--	--